

既存設備への水の有効利用技術と DX活用による脱炭素推進

SDGsのゴール6, 7, 13の達成はエネルギーの循環使用の加速を促している。2022年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻は、3年にも及び、世界の各国でエネルギー安全保障の構築が急がれている。日本では2023年に「GX推進法」・「GX脱炭素電源法」の成立によって、「成長志向型カーボンプライシング構想」等の新たな政策が具体化し、多排出産業等の「排出量取引制度」の本格稼働【2026年度～】も計画されている。

その中でも

- ①複数年の投資計画に対応できる省エネ補助金を創設し、中小企業の省エネ支援を強化する。
- ②関係省庁が連携し、省エネ効果の高い断熱窓への改修など、住宅省エネ化への支援を強化。
- ③改正省エネ法に基づき、主要5業種（鉄鋼業・化学工業・セメント製造業・製紙業・自動車製造業）に対して、政府が非化石エネルギー転換の目安を示し、更なる省エネを推進。が打ち出されている。

このような背景を受けて、今回は製造現場に着目し、デジタル化が遅れている設備に最新のデジタル測定技術や省エネ技術を導入することで、水の有効利用を促進し脱炭素化の推進を図る事を目指します。

2025年

3月27日(木)

14:00~17:30

※セミナー終了後、有志による懇親会を予定しております。

会場 おおさかATCグリーンエコプラザ内セミナールーム

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟11階 おおさかATCグリーンエコプラザ (ecoplaza.gr.jp)

定員 50名

参加費 8,800円(税込) (エコビジネス推進協会会員、エコプラザ出展企業、行政関係者は無料)

プログラム

14:00~14:05 開会挨拶 貴島代表((一社)エコビジネス推進協会)

14:05~14:10 プログラム説明 藤本専務理事((一社)エコビジネス推進協会)

14:10~14:30 **講演1 「脱炭素成長型経済構造移行推進戦略」に沿ったエネルギーサービスの紹介**

講師:佐藤 敦史氏(東京電力エナジーパートナー(株)西日本本部 副本部長)

14:30~15:20 **講演2 高度排水処理技術による下水料金削減と脱炭素貢献**

講師:中西 茂樹氏(株式会社ヴェルテックスジャパン 代表取締役)

15:20~15:30 フリーディスカッション

15:30~15:40 休憩

15:40~16:10 **講演3 2025年度の省エネ技術に対する補助金制度について**

講師:大阪府環境農林水産部脱炭素・エネルギー政策課 大阪府スマートエネルギーセンター 総括主査

16:10~17:30 水の有効活用の課題についてのグループディスカッション

主催:関西SDGsプラットフォーム・SDGs環境ビジネス分科会 専門部会・一般社団法人エコビジネス推進協会・おおさかATCグリーンエコプラザ

お申し込みは右記のQRコードを読み込んで入力フォームよりお願いします。

開催場所:ATCグリーンエコプラザ 駅:ニュートラム・トレードセンター前駅直結

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-4-10 I T M棟11階

